

上海中学において日本語教育による SEND プログラムが開始されました

上海教育研究センターを拠点にして、中国からの優秀な留学生を確保する施策の一環として、昨年度から上海中学において武道（剣道）による SEND プログラムを始めましたが、本年 4 月から同中学において、新たに日本語教育による SEND プログラムが開始されました。その最初の取り組みとして、日・日学類の卒業生による G30 秋学期入学予定（入試合格者）の学生を対象とした週 2 回の日本語の授業が行われています。また、剣道による SEND プログラムを本年も継続すべく、同じく 4 月から体育学専攻の学生が派遣され、6 月に帰国する前任者に替わって剣道の授業を継続することになっています。写真からは、上海中学の学生を含め、皆それぞれ真剣に取り組んでいる様子が伺えます。



日・日学類の卒業生萩原宥子さんによる日本語クラスの様子。



体育学専攻の神坂友絵さんと前任者の大城朝彦さんによる剣道クラスの様子。



上海教育研究センターを訪問した、左から大城さん、神坂さん、萩原さんの三人。